

交通死亡事故が急増 / 年末へ注意呼び掛け

(2015年11月28日)

和歌山県内で交通死亡事故が9月以降、急増している。県警によると、27日現在、今年の死者は42人で前年同期と比べて7人多く、特に9月以降は22人と半数以上を占めている。年末にかけて例年死亡事故が増える傾向にあり、県警は注意を呼び掛けている。

2時間ごとに、15分休憩 /

スピード落として、しっかり安全確認 /

"1人で作業" 荷台からの"転落"、"はさまれ"注意

バック時は 降りて確認 乗っても確認

◆スリップ事故 注意!◆

峠・橋の上・日陰・トンネルの出入り口
交差点手前、滑って交差点内で衝突!注意

車間距離を十分に / 滑って、追突を未然に防止

夕方、夜間、早朝 要注意!

歩行者が見えにくい 道路が滑りやすい

◆路側帯に停車してる車両(バス・タクシー・子供の送り迎えの車)から◆
◆渡って来るかもしれない・・・、飛び出して来るかもしれない◆

自分は、事故を起こすはずがない? 事故に遭うはずがない?

◆こちらが、どんなに気を付けて運転しても・・・相手の車が・・・◆
◆「だ・か・ら、相手に気づいてもらうように ⇒ デイ・ライト」◆

「100日間 冬期交通事故ゼロ運動」

平成27年11月20日(金)～平成28年2月28日(日)

午後7時 近くに横断歩道 トラックにはねられ90歳男性死亡

2015年11月28日(土)12時54分配信

27日午後7時ごろ、長野県で94歳の男性が運転するトラックが路上にいた無職の男性(90)をはねました。男性は頭を強く打つなどして死亡しました。トラックを運転していた男性にけがはありませんでした。現場は見通しの良い直線道路で、夜間は街灯の灯りで比較的明るく、近くに横断歩道があるということです。

午前6時 交差点で大型トレーラー横転、信号・標識なぎ倒す

2015年11月28日(土)12時54分

28日午前6時半前、東京都の交差点で大型トレーラーが横転し、積んでいたコンテナが歩道に落下しました。けが人はいませんでした。横転したトレーラーからコンテナが歩道に落下し、信号や標識がなぎ倒されています。

赤信号無視で交差点渡る 路線バスにはねられ70代男性重体

道路に車を止めて、反対側のコンビニに向かう途中

2015年11月28日15時53分

28日午前9時35分ごろ、兵庫県の市道で、横断歩道を歩いて渡っていた無職の男性(74)が、路線バスにはねられた。男性は頭を打ち、病院に搬送されたが意識不明の重体。バスは回送で、男性運転手(29)にけがはなかった。警察によると、現場は信号機のある交差点で、横断歩道の信号は赤だった。男性は道路端に車を止めて運転席側から降り、反対車線側のコンビニに向かっていた。

午後4時 運送業の男性にはねられ、76歳の女性死亡

2015年11月28日

27日午後4時10分頃、神奈川県で、女性(76)が軽ワゴン車にはねられ、胸を強打して死亡した。警察は、軽ワゴン車を運転していた、運送業の男性(54)を自動車運転死傷行為処罰法違反(過失運転池沼)の疑いで現行犯逮捕し、過失運転致死容疑で調べている。

信号機のない交差点 右折車と直進車が衝突、女性死亡

2015年11月27日 10:34

26日午前6時ごろ、千葉県で、近くに住むパートの女性(64)の乗用車と大男性会社員(36)の乗用車が衝突した。パートの女性は頭などを打っており、搬送先の病院で死亡が確認された。警察によると、現場は信号機のない交差点で、右折しようとした女性と直進の男性の車が衝突した。男性は右足に軽傷。